

会員各位

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「10月例会」「懇親会」を下記により開催いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、ご出席の有無を10月15日(木)までに本メール宛にご返信くださいますようお願い申し上げます。

※今回、会場の都合上、締切厳守をお願いいたします。

敬 具

=====
1. と き 平成27年10月20日(火) 16:00～17:30 (10月例会)
17:30～19:30 (懇親会)

2. ところ 北京料理「百楽」名古屋店
ユニモール U5番出口すぐ 第三堀内ビル 14階
名古屋市東区名駅4丁目6-23 第三堀内ビル14F TEL052-581-1511

3. 講演テーマ 『企業に求められる社会的責任 ～オムロンのCSR活動への取り組み～』

SAM名古屋支部10月例会ではSAM日本チャプター名誉会長で元オムロン(株)代表取締役会長の立石信雄様にご登壇いただきます。

オムロンでは「企業は社会の公器である」という基本理念を掲げ、CSR(企業の社会的責任)活動へ積極的に取り組んでいます。同社のヘルスケア事業、制御機器・FAシステム事業、交通管制システム事業、環境関連機器・ソリューション事業など幅広い事業を通して社会に貢献し、その利益の一部を社会に還元するという形で実践されています。東芝の不正会計問題など、企業の社会的責任を問われる不祥事がたびたび報道される一方で、オムロンではCSR活動をどのように事業の中心に据えて展開し、社会に求められる「企業価値」を高めてきたか、その取り組みをお話しいたします。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

4. ゲストスピーカー 立石信雄氏 (SAM日本チャプター名誉会長、元オムロン(株)代表取締役会長)

【経歴】1936年生まれ。1959年同志社大学英文学科卒業、1962年コロンビア大学経営大学院留学。1959年立石電機販売(株)入社、1965年立石電機(株)(現オムロン(株))取締役就任。1995年より代表取締役会長、2003年6月より相談役。2011年より2013年6月まで特別顧問。主な公職として(社)日本経済団体連合会・国際労働委員会委員長、(社)海外事業活動関連協議会(CBCC)会長、財務省 財政制度等審議会委員(法制・公会計部会長)、中国・北京大学日本研究センター顧問、経済広報センター副会長、ILO日本使用者代表(8年間)、OECDコーポレートガバナンス起草アドバイザー日本代表など歴任。現在は、公益財団法人日本オペラ振興会常務理事、日本セカンドライフ協会特別顧問、ソニーグループ国際教育基金理事、坂口国際育英奨学財団理事、学校法人同志社社友など。2007年にSAMの国際賞である「The Taylor Key Award」受賞。

5. 会 費 : 6,000円(当日ご持参下さい)

=====
一般社団法人中部産業連盟 会員サービス部内
SAM名古屋支部事務局 小久保 宏樹
〒461-8580 名古屋市東区白壁三丁目12-13
TEL 052-931-3191(直) FAX 052-931-5198
SAM名古屋支部 sam-nagoya@chusanren.or.jp
E-mail kokubo@chusanren.or.jp
=====